

1. 科目名 (単位数)	法学概論 (2 単位)		3. 科目番号	GELA1316 GELA1337 GELA1116
2. 授業担当教員	梶原 洋生			
4. 授業形態	講義が中心となるが、講師からの一方通行ではなく、ディスカッション (学生からの講師への質問、学生間のディスカッション等) を伴ったものにする。		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>この講義は、憲法、民法、労働法等、各種の法に関する一般的な約束事や社会生活を送っていくために必要な基礎的な法の概略を学ぶものである。</p> <p>この講義では、法学をはじめ学ぶ学生を主たる対象に、法と社会、法の種類、法解釈等について学習するとともに、社会生活に関連する法律として、家族、財産に関する民法等の民事法の概略、犯罪に関する刑法等の刑事法の概略、労働法などの社会法の一部について学習する。この学習を通じて、法学的な思考法、いわゆるリーガルマインドを習得する。</p> <p>この講義は、法学を専門とするわけではない法学初学者を対象としています。学習範囲がかなり広いので、深く突っ込んだ議論を行うことは困難であるとともに、かなりのスピードで法律について学んで頂くことになり、また、事前・事後の学習をしっかりと行って頂く必要があります。また、比較的一方方向の講義になる可能性が高いことも留意して下さい。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法学的な思考法、いわゆるリーガルマインドを習得し、法学的に物事を考えることができるようになる。 2. 教科書のポイントを理解し、説明できるようになる。 3. 日々発生している日常的な法律問題について、条文や判例に基づいて問題を整理し、解決できるようになる。 4. 民法や行政法が規制する内容を理解し、法律問題が生じないように行動することができるようになる。 5. 公務員試験や各種国家試験の法律科目に対応できるようになる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業内でリアクションペーパーの提出を義務付け、理解習熟度の確認を行う。 2 課題レポートの提出を義務付ける。テーマは「判例の形成について」を予定している。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】副田隆重他『ライフステージと法』最新版 有斐閣。</p> <p>【参考書】授業中に随時紹介する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法学一般の基礎知識を理解し、説明できたか。 ・条文や判例の読み方を修得したか。 ・採用試験で出題される問題に対応しうる知識を身に付けたか。 <p>○評定の方法</p> <p>授業への参加度 (出席、発表、授業態度等) を 30%、レポート、小テスト、期末テストなどの結果を 70% とする。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	講義は、初学者を対象としています。学習範囲がかなり広いのでかなりのスピードで法律について学んで頂くことになります。事前、事後の学習をしっかりと行う必要があります。			
13. オフィスアワー	授業の前後			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	法と社会生活、暮らしと法	事前学習	法の定義について調べ、200 字以内でまとめる。	
		事後学習	公法と私法と社会法について 200 字以内でまとめる。	
第 2 回	法化社会のしくみ	事前学習	憲法と条約との優位性について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	法の段階的構造について 200 字以内でまとめる。	
第 3 回	法の働き	事前学習	法の役割について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	平均的正義と配分的正義について 200 字以内でまとめる。	
第 4 回	事件の法的解決	事前学習	裁判所の種類を調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民事訴訟と刑事訴訟について 200 字以内でまとめる。	
第 5 回	法の解釈	事前学習	法と言語について 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	文理解釈と論理解釈について 200 字以内でまとめる。	
第 6 回	財産と法①－自然人とは－	事前学習	自然人と法人について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の総則について 200 字以内でまとめる。	
第 7 回	財産と法②－所有権絶対主義とは－	事前学習	所有権絶対主義について 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の物権について 200 字以内でまとめる。	
第 8 回	財産と法③－契約自由とは－	事前学習	契約自由の原則について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の債権について 200 字以内でまとめる。	
第 9 回	家族と法①－親族の捉え方－	事前学習	親族の範囲について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の家族法について 200 字以内でまとめる。	
第 10 回	家族と法②－相続人の捉え方－	事前学習	相続人の順位について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の相続法について 200 字以内でまとめる。	
第 11 回	家族と法③－遺言の法律－	事前学習	遺言について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	民法の相続法について 200 字以内でまとめる。	
第 12 回	消費者保護と法	事前学習	消費者保護のための法を調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	消費者関係法の理解について 200 字以内でまとめる。	
第 13 回	労働と法	事前学習	労働者保護のための法を調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	労働法についての理解を 200 字以内でまとめる。	
第 14 回	犯罪と法	事前学習	罪刑法定主義について調べ 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	刑法についての理解を 200 字以内でまとめる。	
第 15 回	まとめ	事前学習	法と社会の関係について 200 字以内でまとめる。	
		事後学習	法学全般の総復習を 600 字以内でまとめる。	
期末試験				